

# 食事管理について

当院では犬の食事をドライフードにする事をお薦めしています。

猫には缶詰とドライフードを主食にする事をお薦めしています。

理由は、必要な栄養素をバランスよく調合されているためです。

自家製の食事ではバランスよく調合する事は可能ですが、毎日、毎食となると難しく、費用も製品になっているものに比べると何倍もかかる事になります。

食事管理により現在当院で診察している病気のうちの50%が抑える事が可能です。

皮膚病・泌尿器疾患・心臓疾患・消化器疾患などが主なものです。

とくに純血種ではその種特有の病気がありますのでそれに合わせた食事の選択が重要となります。

年齢により、あるいは、栄養状態により、高栄養のもの、維持のための食事、減量のための食事、高齢動物向けの食事などが選択可能です。

ペットフードと一概に言っても、その製品の善し悪しがあります。無名メーカーのものから、有名メーカーのものまで様々です。

フードを選ぶときには、有名メーカーのものをお選び下さい。動物に食べさせると言う事で粗悪なものもあります。安いフード＝粗悪品というわけではありませんが、その傾向があります。

フードの値段の差はその原料にあります。人間用の材料をとった残りを使用して作っているフードもあれば、人間用の材料を使用しているものまで様々です。

生産国もチェックポイントの一つです。

アメリカはドッグフード、キャットフードの成分に対する規格が法律で決められています。そのため、安心して使用できます。

日本には基準はありません。資本主義経済のため、売れるものをつくっています。いくら成分がよくても売れなければ困るわけですから、売れるためには成分を犠牲にして売れるものを作っている傾向があります。

一例として、ドライのキャットフードで尿石症が多発した事がありました。

これは、売れるためには猫が喜んで食べてくれなければなりません。そのために、フードの表面に旨味成分を吹き付けて味付けをしました。これが尿石を作る原因となりました。

犬の製品でも、売れるためには味をよくする必要があり、成分よりも、味を優先させたために下痢を起こしやすい商品もあります。

いくら良い品物でも、動物の体質により、合わない場合があります。この場合には、いくつかのフードをメーカーをかえて試してみる必要があります。

食事管理についてのご相談をお受けしますので、お申し出下さい。

アニマルクリニックおかもと  
札幌市手稲区星置2条4丁目7-38  
電話 699 - 2129

夏時間 (5月1日から9月30日まで)  
午前 9時から11時30分まで  
午後 4時から7時30分まで  
受付午後7時まで

冬時間 (10月1日から4月30日まで)  
午前 10時から11時30分まで  
午後 4時から6時30分まで

# 偏食をなおす

肉を主食にしていると腎臓及び心臓に負担がかかります。  
小型犬では心疾患に、猫では腎疾患を起こす可能性が増大します。  
また、皮膚病、胃腸障害、変形性脊椎症などの疾患の可能性が増大します。

食事の変更には時間と、根気が必要です。

突然すべての食事を変えてしまう方法と、少しずつ変更していく方法があります。

少しでもペットフードを食べてくれる動物の場合は少しずつ変更していきます。  
全く、食べない動物の場合は、食べるまで他のものは与えない方法をとります。

健康な動物は自ら絶食して死に至ることはありません。  
お腹がすけば、何もなければ仕方なく必ず食べます。

長い場合には数週間食べない事もあります。数週間食べなくても、死んでしまうことはありません。  
水さえ飲んでいれば、痩せますが、死ぬことはありません。

通常、1週間ほどかかります。

この間、かわいそうだからと言って、何かを与えてしまえば、その時点で動物は我慢すれば必ず飼主が折れて美味しいものをくれると言う事を学習してしまいます。  
この学習が成立してしまうと、次に変更を試みた場合は倍以上の期間を必要とする事になります。

家庭でどうしても変更ができない場合は、入院させて食事の変更を行います。  
家庭にいと飼主への甘えが出てきてうまくいかない場合にこの方法を取ります。  
この場合も、戻ってからの飼主さんの態度次第で元に戻ってしまいます。

食事管理についてのご相談をお受けいたします。

アニマルクリニックおかもと  
札幌市手稲区星置2条4丁目7-38  
電話 699 - 2129

夏時間 (5月1日から9月30日まで)  
午前 9時から11時30分まで  
午後 4時から 7時30分まで  
受付午後7時まで

冬時間 (10月1日から4月30日まで)  
午前 10時から11時30分まで  
午後 4時から 6時30分まで